

訂正(Corrigendum)

第67巻第10号(2020年10月15日)「横山友里, 他. フレイル改善のための複合プログラムが要介護・死亡リスクと介護費に及ぼす影響: 傾向スコアマッチングを用いた準実験的研究」において, 以下の箇所に誤りがありました。お詫びとともに下記のとおり訂正いたします。

下線部分が訂正箇所

・ p.752 (和文抄録) 結果 1行目～

【誤】

要介護の発生率(対千人年)は介入群が不参加群に比し, 有意ではないものの低い傾向を示し(介入群: 1.8 vs. 不参加群: 3.6), 不参加群に対する介入群の要介護認定のハザード比と95%信頼区間(95%CI)は0.51(0.17–1.54)であった。

【正】

要介護の発生率(対千人月)は介入群が不参加群に比し, 有意ではないものの低い傾向を示し(介入群: 1.8 vs. 不参加群: 3.6), 不参加群に対する介入群の要介護認定のハザード比と95%信頼区間(95%CI)は0.51(0.17–1.54)であった。

・ p.755 左段 3. 統計解析 1行目～

【誤】

介入群と不参加群の要介護(要支援含む)および死亡の発生率(人/千人・年)を算出した。分母となる追跡人年は, ベースライン時点から各アウトカムの発生日または転出等による打ち切り日までの追跡期間の合計値を用いた。

【正】

介入群と不参加群の要介護(要支援含む)および死亡の発生率(人/千人・月)を算出した。分母となる追跡人月は, ベースライン時点から各アウトカムの発生日または転出等による打ち切り日までの追跡期間の合計値を用いた。

・ p.756 右段 2. 要介護認定および死亡リスクの比較 4行目～

【誤】

各アウトカムの発生率(対千人年)は, 要介護・死亡の混合アウトカム(介入群: 3.2 vs. 不参加群: 5.3), 要介護(介入群: 1.8 vs. 不参加群: 3.6), 死亡(介入群: 1.4 vs. 不参加群: 2.1), いずれも介入群は不参加群に比べて, 低い傾向を示した。

【正】

各アウトカムの発生率(対千人月)は, 要介護・死亡の混合アウトカム(介入群: 3.2 vs. 不参加群: 5.3), 要介護(介入群: 1.8 vs. 不参加群: 3.6), 死亡(介入群: 1.4 vs. 不参加群: 2.1), いずれも介入群は不参加群に比べて, 低い傾向を示した。

・ p.762 (英文抄録) Results 1 行目～

【誤】

The incidence of new LTCI certification (per 1,000 person-years) tended to be lower in the intervention group than in the non-participant group (1.8 vs. 3.6), but this was not statistically significant as per the Cox proportional hazards model (hazard ratio=0.51, 95% confidence interval [CI]=0.17–1.54).

【正】

The incidence of new LTCI certification (per 1,000 person-months) tended to be lower in the intervention group than in the non-participant group (1.8 vs. 3.6), but this was not statistically significant as per the Cox proportional hazards model (hazard ratio=0.51, 95% confidence interval [CI]=0.17–1.54).

・ 表 3. 介入群と不参加群における要介護および死亡リスクの比較

【誤】

表 3 介入群と不参加群における要介護および死亡リスクの比較

	対象者数 <i>n</i>	イベント数 <i>n</i> [†]	発生率 (対千人年)	ハザード比 (95%信頼区間)	<i>P</i>
要介護*・死亡（混合アウトカム）					
不参加群	140	22	5.3	1.00(reference)	
介入群	70	7	3.2	0.61(0.26–1.42)	0.252
要介護*					
不参加群	140	15	3.6	1.00(reference)	
介入群	70	4	1.8	0.51(0.17–1.54)	0.233
死亡					
不参加群	140	9	2.1	1.00(reference)	
介入群	70	3	1.4	0.66(0.18–2.44)	0.533

* 要支援含む

[†]不参加群において、追跡期間中に要介護認定を受け、その後、死亡した者が2人いたが、混合アウトカムでは1人としてカウントした。

【正】

表 3 介入群と不参加群における要介護および死亡リスクの比較

	対象者数 <i>n</i>	イベント数		ハザード比 (95%信頼区間)	<i>P</i>
		<i>n</i> [†]	発生率 (対千人月)		
要介護*・死亡（混合アウトカム）					
不参加群	140	22	5.3	1.00(reference)	
介入群	70	7	3.2	0.61 (0.26–1.42)	0.252
要介護*					
不参加群	140	15	3.6	1.00(reference)	
介入群	70	4	1.8	0.51 (0.17–1.54)	0.233
死亡					
不参加群	140	9	2.1	1.00(reference)	
介入群	70	3	1.4	0.66 (0.18–2.44)	0.533

* 要支援含む

[†]不参加群において、追跡期間中に要介護認定を受け、その後、死亡した者が2人いたが、混合アウトカムでは1人としてカウントした。